

## 評価尺度及び障害福祉サービス利用状況に関する分析

研究分担者：山口創生

（国立精神・神経医療研究センター 精神保健研究所 地域・司法精神医療研究部）

### 要旨

本研究は、計画相談支援を利用した当事者における障害サービス利用状況と再入院に関するアウトカムとの関連を検証することを目的としている。本分担班は、その目的に対応する調査項目や調査ツールを整備した。研究班内でのミーティング等を通して、調査項目は基礎情報やケアニーズ、入院履歴（アウトカム）、障害福祉サービスの利用状況とした。基礎情報や入院履歴の一部は、精神科入院患者を対象とした他の調査で使用されている項目と同様の内容とした。また、ケアニーズや障害福祉サービスの利用状況については、すでに開発されている構造的な調査ツール（ケースマネジメント導入基準シートや日本版クライアントサービス受給票）を用いることとした。既存の調査項目や調査ツールを利用することにより、データについての一定の妥当性が担保され、他研究との比較が可能となる。

### A. 研究の背景と目的

過去半世紀において、国際的に精神障害者支援における地域ケアが発展してきた。我が国においても障害福祉サービスの拡充と並行して、精神障害当事者（以下、当事者）に対する地域ケアの発展は徐々に進んでいる。他方、我が国の精神科医療福祉制度は、医療サービスに関する制度と障害福祉サービスに関する制度がそれぞれに発展してきた経緯があり、両者の連携に課題を抱えることがしばしばある。実際、比較的重い精神症状を持った当事者が病院から退院した際に利用したサービスを検証した調査では、分析対象者のうち、障害福祉サービスや訪問看護、精神科デイケアを含む地域精神保健サービスを利用していた者は全体の約30%であったと報告されている<sup>2)</sup>。すなわち、（入院）医療サービスから障害福祉サービスを含む地域精神保健福祉サービ

スへの移行は決して円滑なものではないと考えられる。

このような中、2019年度には「精神障害にも対応した地域包括ケアシステム」の構築事業が始まり、精神科医療サービスと障害福祉サービスの密接な連携や入院医療サービスから障害福祉サービスへの円滑な移行は、これまで以上に重要な課題となっている。特に、障害者総合支援法における計画相談支援には、当事者の安定的な地域生活を支えるために、ニーズに応じた障害福祉サービスの調整や利用するサービスについての計画を作成することが求められている。しかしながら、計画相談支援を利用した当事者が、実際にどのようなサービスを利用しており、その結果としてもたらされるアウトカム（特に再入院）については、十分な検証がない。本研究班ではこの課題について取り組むが、本分担班は障害

福祉サービスの利用状況に関するデータを担当する。本年度の具体的な活動は、研究班の目的に即した評価ツールの準備であった。

## B. 方法と結果

研究班内における議論あるいは相談支援事業所の職員や行政職員などとの議論、過去の研究のレビューを通して、本研究班が収集するデータは、基礎情報やケアニーズ、入院履歴（アウトカム）、障害福祉サービスの利用状況とした。また、実際のデータ収集は、匿名性が確保できる Online システムを用いて行う。Online システムは、みずほ情報総研との共同で開発された。Online システムの回答者は計画相談支援に従事する職員とした。回答者は計画相談支援を利用した調査対象者について、利用開始時点から利用開始後 2 年経過時までを振り返って、各調査項目を入力する予定である。下記に調査項目の詳細について、説明する。

### 1) 基礎情報およびケアニーズ

基本情報は、①年齢、②性別、③住居形態、④精神科の主診断、⑤薬物依存や知的障害、発達障害の重複診断の有無、⑥管理が必要な身体疾患の有無で構成された。これらの項目は、国内で現在進行中の精神科入院患者のコホート研究プロジェクト「早期に退院する精神障害者における再入院と地域定着に影響する要因に関する縦断研究」で使用されている調査票を参考にした<sup>3)</sup>。

ケアニーズの測定には、新設される診療報酬制度でも使用されるケースマネジメント導入基準シート（Intensive Case Management Screening Sheet: ICMSS）を用いることとした<sup>4)</sup>。ケースマネジメント導入基準シートは 15 項目（尺度版は 14 項目）で構成され、各項目について、（ニーズが）「ある」「ない」「わからない」の選択肢が用意されている（図 1）。

### 2) 入院履歴（アウトカム）

本研究でアウトカムとなる入院履歴については、計画相談支援利用後の 2 年間で想起して回答する形式とした。具体的には、調査対象者における期間内の再入院の有無を含む、入院期間を調査する。また、再入院のデータを入力する際には、病棟種別や入院形態、入院理由も併せて調査する予定である（図 2）。

### 3) 障害福祉サービスの利用状況

障害福祉サービスの利用状況については、医療経済評価ツールである日本版クライアントサービス受給票（Client Service Receipt Inventory-Japanese version : CSRI-J）をもとに<sup>5)</sup>、障害者総合支援法下の障害福祉サービスを網羅する項目を設けた<sup>6)</sup>。回答者は、計画相談支援の利用開始後の 2 年間で、調査対象者が利用した障害福祉サービスや精神科医療サービス（例：訪問看護、精神科デイケアなど）、自治体サービスの有無やその期間などについて入力する予定である（図 3）。

## C. 考察

本分担班は、研究班全体の目的である障害福祉サービスの利用状況とアウトカム（特に入院履歴）との関連を検証するために、調査項目を設定し、調査ツールを整備した。調査ツールとして使用されるケースマネジメント導入基準シートや日本版クライアントサービス受給票は、ツールの開発段階において一定の妥当性が示されており、調査目的に沿った情報収集が可能となる。また、基礎情報や入院履歴に関する項目は、過去の研究や現在進行形の研究でも使用されている内容であることから、将来的には、本研究班の知見と他の研究の知見を比較することが可能となる。

本研究はケース・コントロール研究のデザインを採用するため（1 章参照）、各種ツールのデータは過去を遡って収集する形式となる。よって、一定の想起バイアスについては留意

する必要がある。本研究はサンプルサイズの計算や予備調査の段階で、入院履歴が稀なアウトカムとなる可能性が指摘されている。そのため、本研究が前向き縦断調査のデザインを採用することは必ずしも適切とはいえない(1章参照) 7。本分担班では、現状において実現可能な研究デザインを模索した上での調査項目および調査ツールを設定した。

#### D. 健康危険情報

なし

#### E. 研究発表

##### 1. 論文発表

なし

##### 2. 学会発表

なし

#### F. 知的財産権の出願・登録状況

##### 1. 特許取得

なし

##### 2. 実用新案登録

なし

##### 3. その他

なし

#### 文献

Kasai K, Fukuda M: Science of recovery in schizophrenia research: brain and

psychological substrates of personalized value. npj Schizophrenia 3:14, 2017.

山口創生, 古家美穂, 吉田光爾, 他: 重症精神障害者における退院後の地域サービスの利用状況とコスト: ネステッド・クロスセクショナル調査. 精リハ誌 19:52-62, 2015.

Yamaguchi S, Ojio Y, Koike J, et al: Associations between readmission and patient-reported measures in acute psychiatric inpatients: a study protocol for a multicenter prospective longitudinal study (the ePOP-J study). Int J Ment Health Syst 13:40, 2019.

Suzuki K, Yamaguchi S, Kawasoe Y, et al: Development and evaluation of Intensive Case Management Screening Sheet in the Japanese population. Int J Ment Health Syst 13:22, 2019.

山口創生, 下平美智代, 吉田光爾, et al: 精神保健福祉サービスにおける医療経済評価のための調査ツール: 日本版クライアントサービス受給票の開発の試み. 精神医学 54(12):1225-1236, 2012.

厚生労働省: 障害福祉サービスについて. 厚生労働省. URL: [https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/hukushi\\_kaigo/shougaiyahukushi/service/naiyou.html](https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/hukushi_kaigo/shougaiyahukushi/service/naiyou.html)

Prince M, Stewart R, Ford T, et al: Practical psychiatric epidemiology. Oxford University Press, 2003.

図1 基礎情報やケアニーズの入力画面

厚生労働科学研究費  
精神障害にも対応した地域包括ケアシステムの構築に向けた  
障害福祉サービス等の推進に資する研究（吉田班）

**令和2年度：相談支援事業所に対するアウトカム調査事業**

基礎情報調査（契約年月時点情報） 対象者：005

各項目を入力・選択し、最後に「登録（または保留）」ボタンを押下してください。  
 ※「a. 利用者の基礎情報／相談支援の契約日」を登録すると、「入院に関する調査」「サービス利用状況調査」が入力可能になります。  
 なお、登録した「基礎情報調査」の内容を全て削除する場合は、「取消」ボタンを押下してください。

a. 利用者の基礎情報					
相談支援契約時の年齢	▼ 歳	性別	<input type="radio"/> 男	<input type="radio"/> 女	<input type="radio"/> 他
住居形態	<input type="radio"/> 家族等同居	<input type="radio"/> 一人暮らし	<input type="radio"/> GH等地域施設	<input type="radio"/> その他	
主診断	F0 症状性を含む器質性精神障害 ▼				
重複診断	<input type="radio"/> 無し	<input type="radio"/> 精神作用物質使用	<input type="radio"/> 知的障害	<input type="radio"/> 発達障害	
管理が必要な身体疾患	<input type="radio"/> 無し	<input type="radio"/> 循環器	<input type="radio"/> 脳血管	<input type="radio"/> 末梢血管	<input type="radio"/> 糖尿病
	<input type="radio"/> 肝疾患	<input type="radio"/> 腎疾患	<input type="radio"/> 慢性肺	<input type="radio"/> 呼吸器	
相談支援の契約日	2017年度	▼ 月			

b. 本人の生活状況に関する情報		専門サービスの利用状況		
1. 福祉サービスの利用が必要 or 既に利用していた		<input type="radio"/> あり	<input type="radio"/> なし	<input type="radio"/> 不明
2. 6ヶ月間継続して社会的役割を遂行することに重大な問題がある (就労・就学・通所・家事など)		<input type="radio"/> あり	<input type="radio"/> なし	<input type="radio"/> 不明
3. 一人で地域生活に必要な課題を遂行することに重大な問題がある (栄養・衛生・金銭・安全・人間関係・移動・書類等管理)		<input type="radio"/> あり	<input type="radio"/> なし	<input type="radio"/> 不明
4. 行方不明・住居の喪失・立ち退き・ホームレスになるなどがある		<input type="radio"/> あり	<input type="radio"/> なし	<input type="radio"/> 不明
5. 自傷・自殺企図		<input type="radio"/> あり	<input type="radio"/> なし	<input type="radio"/> 不明
6. 家族・同居者への暴言・暴力／拒絶等がある		<input type="radio"/> あり	<input type="radio"/> なし	<input type="radio"/> 不明
7. 警察・保健所の介入がある		<input type="radio"/> あり	<input type="radio"/> なし	<input type="radio"/> 不明
8. 怠薬が2ヶ月以上あった		<input type="radio"/> あり	<input type="radio"/> なし	<input type="radio"/> 不明
9. 外来受診をしていないことが2ヶ月以上あった		<input type="radio"/> あり	<input type="radio"/> なし	<input type="radio"/> 不明
10. 病気についての知識が乏しい・治療の必要性を理解していない		<input type="radio"/> あり	<input type="radio"/> なし	<input type="radio"/> 不明
11. 直近の入院は措置入院である		<input type="radio"/> あり	<input type="radio"/> なし	<input type="radio"/> 不明
12. 日常必需品の購入・光熱水費・医療費等の支払に経済的問題がある		<input type="radio"/> あり	<input type="radio"/> なし	<input type="radio"/> 不明
13. 家賃の支払いに経済的問題がある		<input type="radio"/> あり	<input type="radio"/> なし	<input type="radio"/> 不明
14. 家族の支援が無い（家族が拒否・非協力・天涯孤独）		<input type="radio"/> あり	<input type="radio"/> なし	<input type="radio"/> 不明
15. 同居家族が支援を要する困難な問題を抱えている（介護・貧困・障害・教育問題等）		<input type="radio"/> あり	<input type="radio"/> なし	<input type="radio"/> 不明

※画面は開発中のものであり、実際に使用する Online システムとは異なる可能性がある。

図 2 入院履歴（アウトカム）の入力画面

◆入院に関する情報 ポップアップ

全ての項目を選択し、いずれかのボタンを押下してください。

病棟種別 (*必須)	<input type="radio"/> 救急	<input type="radio"/> 急性期	<input type="radio"/> その他	<input type="radio"/> 不明		
入院形態 (*必須)	<input type="radio"/> 任意	<input type="radio"/> 医療保護	<input type="radio"/> 措置	<input type="radio"/> 緊急措置	<input type="radio"/> 応急	<input type="radio"/> 不明
入院理由 (*必須)	<input type="radio"/> 症状再燃	<input type="radio"/> 他害	<input type="radio"/> 自傷/自殺企図	<input type="radio"/> セルフネグレクト	<input type="radio"/> 不明	

  

<カレンダー色の見方>

青色：「登録」した入院に関する情報

赤色：「保留」した入院に関する情報

2015年度

4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月

2016年度

4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月

2017年度 ※エントリー年度

4月	5月	6月	7月	契8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月

2018年度

4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月

2019年度

4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月

複数の期間を選択した場合は、一番左の枠の情報を表示する

新たに入院情報を登録しようとし、複数枠をドラック & ドロップ。このとき、登録済の枠が含まれていた場合も、全ての選択枠に対して同じ操作（登録済の枠に対しては上書き保存）となる。なお、取消操作の場合も同様に上書き保存となる。

※画面は開発中のものであり、実際に使用する Online システムとは異なる可能性がある。

図3 障害福祉サービスの利用状況の入力画面

該当するサービスを選択し、「登録」ボタンを押下してください。  
 なお、画面下部の「取消」ボタンを押下すると、全てのチェックを外し、「対象者一覧」画面に戻ります。

	契約前2年間に利用していたもの	契約後2年間に利用していたもの
介護給付	<input type="checkbox"/> 居宅介護（ホームヘルプ） <input type="checkbox"/> 重度訪問介護 <input checked="" type="checkbox"/> 同行援護 <input checked="" type="checkbox"/> 行動援護	<input type="checkbox"/> 居宅介護（ホームヘルプ） <input type="checkbox"/> 重度訪問介護 <input type="checkbox"/> 同行援護 <input checked="" type="checkbox"/> 行動援護
訓練等給付	<input type="checkbox"/> 自立訓練（通所・訪問） <input type="checkbox"/> 自立訓練（宿泊） <input type="checkbox"/> 就労移行支援 <input type="checkbox"/> 就労定着支援	<input type="checkbox"/> 自立訓練（通所・訪問） <input type="checkbox"/> 自立訓練（宿泊） <input type="checkbox"/> 就労移行支援 <input type="checkbox"/> 就労定着支援
支援相談	<input type="checkbox"/> 地域移行支援 <input type="checkbox"/> 地域定着支援	<input type="checkbox"/> 地域移行支援 <input type="checkbox"/> 地域定着支援
支援地域生活	<input type="checkbox"/> 地域活動支援センター <input type="checkbox"/> 居住サポート事業	<input type="checkbox"/> 地域活動支援センター <input type="checkbox"/> 居住サポート事業
支援就労	<input type="checkbox"/> 障害者就業・生活支援センター <input type="checkbox"/> ハローワーク	<input type="checkbox"/> 障害者就業・生活支援センター <input type="checkbox"/> ハローワーク
年金等	<input type="checkbox"/> 生活保護 <input type="checkbox"/> 障害基礎年金 <input type="checkbox"/> 障害厚生年金	<input type="checkbox"/> 生活保護 <input type="checkbox"/> 障害基礎年金 <input type="checkbox"/> 障害厚生年金
医療	<input type="checkbox"/> 外来診察 <input type="checkbox"/> デイケア	<input type="checkbox"/> 外来診察 <input type="checkbox"/> デイケア
その他	<input type="checkbox"/> 市区町村自治体窓口相談 <input type="checkbox"/> 保健所・保健センター <input type="checkbox"/> 精神保健福祉センター <input type="checkbox"/> 福祉事務所	<input type="checkbox"/> 市区町村自治体窓口相談 <input type="checkbox"/> 保健所・保健センター <input type="checkbox"/> 精神保健福祉センター <input type="checkbox"/> 福祉事務所

登録 取消

◆操作画面 ポップアップ  
 操作を選択してください。  
 登録 保留 休止 取消 キャンセル

ステータス

●入力済 / ▲保留有 / ■未入力

<カレンダー色の見方>

青色：「登録」した入院に関する情報  
 赤色：「保留」した入院に関する情報  
 緑色：「休止」した入院に関する情報

2015年度	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	平均利用頻度
入院に関する情報の有無													
同行援護（契約前期間）													( ) 回/週
行動援護													( ) 回/週
療養介護（契約後期間）													( ) 回/週

同じサービスにて、利用期間が枠の中で被った場合はつながって表示になるが、問題なし  
 例) 09月15日～12月02日 と 12月03日～02月28日

2016年度	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	平均利用頻度
入院に関する情報の有無													
同行援護（契約前期間）													( ) 回/週
行動援護													( ) 回/週
療養介護（契約後期間）													( ) 回/週

2017年度 ※エントリー年度

2017年度	4月	5月	6月	7月	契8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	平均利用頻度
入院に関する情報の有無													
同行援護（契約前期間）													( ) 回/週
行動援護													( ) 回/週
療養介護（契約後期間）													( ) 回/週

2018年度

2018年度	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	平均利用頻度
入院に関する情報の有無													
同行援護（契約前期間）													( ) 回/週
行動援護													( ) 回/週
療養介護（契約後期間）													( ) 回/週

※画面は開発中のものであり、実際に使用する Online システムとは異なる可能性がある。